

各 位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

令和4年度日本語学校教育研究大会の開催について(ご案内)

当協会の事業運営につきましては、日頃多大の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、本大会を別紙1の実施要項により開催することといたしました。つきましては、
ぜひ多数の方にご参加いただきたく以下の通りご案内いたします。

記

本大会はオンラインイベントサイト (EventHub)を利用して開催します。プログラム等詳細については、日本語学校教育研究大会特設サイト<<https://www.kenkyutaiikai.com>>でもご案内・随時情報更新をいたしますのでぜひご覧ください。

参加をご希望の方は、以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- 1) EventHub フォーム<<https://client.eventhub.jp/ticket/k3vffUNac>>

申込締切日 2023年2月16日 (木)

- 2) google フォーム<<https://forms.gle/2ixPZRaxia3AgyjL7>>

申込締切日 2023年2月10日 (金)

※申込方法によって締切日が異なりますのでご注意ください。

(添付資料)

- 別紙1 大会実施要項
- 2 大会趣旨
- 3 大会日程
- 4 事務連絡
- 5 メール用参加申込書

問合せ先 事業部 (小野寺陽子・渡部)

TEL 03-6380-6557

FAX 03-6380-6587

Eメール nisshinkyo2@gmail.com

HP <https://www.nisshinkyo.org/>

令和4年度日本語学校教育研究大会実施要項

1 趣 旨

一般財団法人日本語教育振興協会維持会員及び準会員機関に勤務する教職員等を対象として、日本語学校教育のより一層の充実並びに日本語教育機関としての社会的地位の確立を目指し、各機関で展開されている豊かな教育実践を機関を超えて共有することを通して教職員の資質の向上を図ります。

2 実施方法 オンライン開催

3 日程

2月18日(土)

10:00～10:30	開会挨拶・大会趣旨説明
10:30～11:30	文化庁講演
11:30～12:30	ウィズコロナにおけるオンライン日本語教育実証事業に関する報告
	昼休憩
13:30～16:00	鼎談
16:10～17:00	企業・団体展示ブース
17:10～18:00	交流会

※日程等は変更になる可能性があります。ご了承ください。

4 参加資格等

- (1) 一般財団法人日本語教育振興協会維持会員及び準会員機関に勤務する教職員、その他関心のある者としてします。
- (2) 1機関から多数の教職員が参加していただいて差し支えありません。ただし、定員(450人)を超える場合は、お断りする場合がありますのでお含みおきください。両日又はいずれか1日のみの参加でも結構です。

5 参加費

維持会員及び準会員機関	2,200円(税込)/1人当たり
賛助会員	3,300円(税込)/1人当たり
その他の教育機関、個人	4,400円(税込)/1人当たり

団体割引：6名につき1名無料

6名分(同一機関所属)まとめてお申込みの場合、6人目の参加費が無料になります。

※複数回に分けて申し込んだ人数を合算して団体割引を利用することはできません。

※団体割引をご利用の場合は、必ず **google フォーム** 又は **メール用参加申込書** からお申込みください。

＜令和四年度日本語学校教育研究大会趣旨＞

大会テーマ『日本語学校制度化時代－わたしたち「日本語教師」はどう生きる？』

大会委員長 佐久間みのり（学校法人石川学園横浜デザイン学院）

令和の幕開けとともに始まった新型コロナウイルス感染症の影響により、今まで当たり前であったものが一変し、授業も、学校も、教師も、職員も、学習者も、それぞれが変化を迫られる日々でした。本研究大会も、以前は夏季休業期間の前後である7月から8月に開催をしておりましたが、コロナ禍での大会の実施形態を模索した結果、年度末にオンラインで開催するという変化が起きました。令和二年度、三年度の大会テーマも『日本語学校教育の挑戦－with コロナ・post コロナ・そして New normal へ』と、新しい時代へともに向かい、コロナ後の時代を一緒に作っていかうという一日本語教師である大会委員の気持ちを込めたものでした。しかし、今年度入国制限が緩和されたことにより日本語学校には留学生とともに、以前と同じような慌ただしい毎日が戻り、その対応に追われる日々を多くの日本語教師が過ごしているのではないのでしょうか。

一方で、この間の日本語学校を取り巻く別の変化について、私たちは向き合っていく必要があります。それは日本語学校や日本語教師に関する法整備です。この制度化時代に私たち日本語教師はどう生きていくべきか、私たちは今こそこれまでの教師としての自分自身の在り方や学校での日本語教育実践を振り返る必要があると感じます。そのような理由から本大会の新しいテーマを『日本語学校制度化時代－わたしたち「日本語教師」はどう生きる？』といたしました。

本大会の午前中は、文化庁から講師をお招きし日本語教育施策の動向についてお話し頂きます。また同時に文化庁の令和三年度補正予算事業として実施された「ウィズコロナにおけるオンライン日本語教育実証事業」について、実施校や実施団体から実施報告をしていただき、コロナ禍で残されたオンライン教育とのこれからの向き合い方を考えていきたいと思っております。

午後からは制度化時代に私たち日本語教師が持つべき理念や在り方のきっかけになる視点について、早稲田大学の舘岡洋子氏、東京大学の宇佐美洋氏、カイ日本語スクールの山本弘子氏からお話しいただきます。またその後は参加者同士が大会1日目の様々な視点について語り合えるセッションも予定しております。

なお、これまで日本語学校教育研究大会の会期は2日間でしたが、夏季開催への移行期間としてこの2月に単日開催を1回、続けて8月にも単日開催を行います。

また、今後の開催方法についてはオンラインだけではなく対面・ハイブリッドの可能性も含め検討をしております。

New normal を経て新しい時代が訪れようとしています。新しい時代を一緒に迎える仲間とともに、新時代の日本語学校を考える場にしていきましょう。

令和4年度日本語学校教育研究大会日程

日程 : プレセッション 令和5年2月10日(金)
 本大会 令和5年2月18日(土)

テーマ : 日本語学校制度化時代 –わたしたち「日本語教師」はどう生きる?–

プレセッション 1日目 2月10日(金)

13:00~17:00	日本語教師のための進路説明会
-------------	----------------

※プレセッションの参加には別途申し込みが必要です。申込方法等詳細は、日振協 HP 等でご案内します。

本大会 2月18日(土)

定員 450人

10:00~10:30	開会挨拶 一般財団法人日本語教育振興協会理事長 佐藤次郎 来賓挨拶 大会趣旨説明 大会委員長 佐久間みのり(学校法人石川学園横浜デザイン学院 日本語学科教務主任)
10:30~11:30	講演「文化庁の日本語教育施策の動向(仮)」 課長補佐 堀敏治(文化庁国語課) ※EventHub で質問受付中 受付期限:2月10日(金)
11:30~12:30	報告「ウィズコロナにおけるオンライン日本語教育実証事業」について(仮) 1) 運営事務局 凸版印刷株式会社による概要報告 2) 実証事業参加校による事例発表
13:30~16:00	鼎談「これからの日本語教師に求められる専門性と主体性 –日本語学校の役割とともに–」 宇佐美洋(東京大学 大学院 総合文化研究科 教授) 館岡洋子(早稲田大学 国際学術院 大学院日本語教育研究科 教授) 山本弘子(カイ日本語スクール 代表)
16:10~17:00	企業・団体展示ブース
17:10~18:00	交流会

※なお、日程については当日一部変更になることがあります。ご了承ください。

令和4年度日本語学校教育研究大会 事務連絡

I EventHub について

本大会はオンラインイベントサイト(EventHub)を利用して開催します。EventHub では、① 大会プログラムの確認 ②プログラム(Zoom ミーティング)へのアクセス ③資料の閲覧、ダウンロード ④参加者同士のメッセージ交換、オンライン名刺交換 ⑤大会終了後一部プログラムのアーカイブ動画視聴 ができます。

本大会への参加を有意義なものにしていただくために、ぜひご参加の前に別紙マニュアルをご一読ください。

II 参加申込みについて

以下のいずれかの方法でお申し込みください。ご参加には EventHub 登録用のメールアドレスが必要です。

【！】他の方と共有できませんので、お一人様につき1つのアドレスをご用意ください。

【！】招待メール・大会のお知らせ等を「@eventhub.jp」ドメインのメールでお送りします。ドメイン指定をされている場合は、「@eventhub.jp」を受信可能に設定してください。

1人ずつ手続可能 クレジットカード決済	EventHub フォーム https://client.eventhub.jp/ticket/k3vffUNac 申込締切 2023年2月16日(木)
--------------------------------------	---

【！】支払いはクレジットカード決済のみ。

【！】1度の手続きにつき1人分のみお申し込み可能。2人目以降のお申込みは、再度フォームにアクセスしてお申し込みください。

- ・申込み～参加費支払い～EventHub ログインまで web で完結します。
- ・領収書(PDF)は、EventHub から印刷またはダウンロードできます。

1人～12人まで手続可能 銀行振込 団体割引あり	google フォーム https://forms.gle/2ixPZRaxia3AgyjL7 申込締切 2023年2月10日(金)
---	---

【！】支払いは銀行振込のみ。

参加申込み受付け後、3日以内(土日祝日除く)に、当協会から受付番号・参加費金額・振込先口座等が記載されたメールをお送りしますので銀行振込にてお支払いください。お支払いを確認後、EventHub へログインするための招待メールをお送りします。

【！】団体割引:6名につき1名無料

6名分(同一機関所属)まとめてお申込みの場合、6人目の参加費が無料になります。

- ・複数回に分けて申し込んだ人数を合算して団体割引を利用することはできません。
- ・団体割引をご利用の場合は、必ず google フォーム又はメール用参加申込書からお申し込みください。
- ・12人までまとめてお申込みができます。13人目以降のお申込みは、再度フォームにアクセスしてお申し込みください。
- ・領収書の発行はいたしません。銀行の発行する振込金受領書をご利用ください。

上記方法でのお申し込みが難しい場合は、Eメールでのお申込みも受け付けます。

参加費

維持会員及び準会員機関	2, 200円(税込)/1人当たり
賛助会員	3, 300円(税込)/1人当たり
その他の教育機関、個人	4, 400円(税込)/1人当たり

- ・参加の有無に関わらず、参加費ご入金後の返金はできませんのでご注意ください。
- ・銀行振込の場合、振込手数料は参加者または各所属機関でご負担願います。

Ⅲ 講演に対する事前質問について

文化庁講演については、事前に講師への質問を受付けます。質問は EventHub ログイン→スケジュール→各講義の欄からご入力ください。

質問締切 2023年2月10日(金)

Ⅳ ZOOM 参加について

プログラムの一部はZoomのミーティングを使用して行います。予めZOOMに接続できる環境を各自でご準備ください。

パソコンでZOOMを利用する場合は、ZOOMアプリをダウンロードしなくてもブラウザから参加できます。その場合は、Google Chrome、Firefox、Chromium Edge のいずれかのブラウザをご利用ください。

スマートフォン又はタブレットでZOOMをご利用する場合は、事前にアプリをダウンロードしていただく必要があります。

(ダウンロード先 URL <https://zoom.us/download>)

協会では個別の環境に起因するトラブルについて、サポートはいたしかねますのでご了承ください。

Ⅴ ご参加に際しての注意事項

本大会の録音、録画、保存は禁止します。

EventHub ログイン情報等を参加者以外に共有すること、参加者以外の方が大会プログラムに参加することは禁止いたします。

Ⅵ 大会予稿集について

予稿集及び各プログラムの資料は、EventHub で閲覧、ダウンロード(PDF)ができます。公開時期等は随時 EventHub 上でご案内いたします。

令和4年度日本語学校教育研究大会《参加申込書》
 一般財団法人日本語教育振興協会事業部行

会員番号		※当協会維持会員校及び 準会員校のみご記入ください。
所属 機関名		
TEL		
事務連絡用E メール		
申込担当者 氏名		

標記大会の参加を申し込みます。

(該当する□に☑してください。)

機関区分	<input type="checkbox"/> 維持会員校・準会員校	<input type="checkbox"/> 賛助会員	<input type="checkbox"/> その他
------	-------------------------------------	-------------------------------	------------------------------

団体割引:6名につき1名無料

6名分(同一機関所属)まとめてお申込みの場合、6人目の参加費が無料になります。

※複数回に分けて申し込んだ人数を合算して団体割引を利用することはできません。

	姓	名	部署	役職	EventHub登録用Eメールアドレス (アドレスの共有不可。各自ご用意ください。)
1					
2					
3					
4					
5					
6 無料					
7					
8					
9					
10					
11					
12 無料					

令和4年度日本語学校教育研究大会はオンラインイベントサイト(EventHub)を利用して開催します。以下、利用規約とプライバシーポリシーを確認の上、「同意します」にチェックしてください。

個人情報一般財団法人日本語教育振興協会、株式会社EventHub、当イベントの他の参加者に公開することを許可し、株式会社EventHubのプライバシーポリシー(<https://eventhub.jp/privacy/>)に同意します。

同意します

2月10日(金)までに、日振協事業部<nisshinkyo2@gmail.com>宛てお申し込みください。
 受付後3日以内(土日祝日除く)にメールで受付番号等をお送りします。